

浜松湖北高校佐久間分校

地域総合類型 3年生

学校設定教科「地域」

活動報告

令和5年1月26日 天竜壬生ホール

今から浜松湖北高等学校佐久間分校の取組を紹介します。

浜松湖北高校佐久間分校 学校紹介



学校はJR飯田線中部天竜駅より徒歩15分の自然豊かなところにあります。

令和4年度の生徒数は3年生14名、2年生20名、1年生21名の計55名で、この集合写真が全校生徒です。

佐久間・水窪の他、愛知県の東栄町や豊根村からJR飯田線を利用して通学しています。

現2年生からは、寄宿舍「啓成寮」が再開され、北遠以外からの生徒も在籍しています。

浜松湖北高校佐久間分校 学校紹介

地域に根付いて、支えられている高校

地域の協力で「啓成寮」を再開

浜松市立佐久間・水窪中学校と連携型中高一貫教育

国公立大学から就職まで生徒の進路希望を実現

地域の方々や行政・大学と連携した学校設定教科「地域」

佐久間分校の特色は以下のとおりです。

- ・ 地域に根付いて支えられている学校
- ・ 地域の協力で「啓成寮」を再開
- ・ 浜松市立佐久間中学校・水窪中学校と連携型中高一貫教育
- ・ 国公立大学から就職まで、生徒の進路希望を実現
- ・ 地域の方々や行政・大学と連携した学校設定教科「地域」

学校設定教科「地域」

地域総合類型 2年生 学校設定科目「地域学」 2単位

地域の歴史、文化及び産業等を学びます。

地域総合類型 3年生 学校設定科目「地域実践」 2単位

地域が抱える課題への解決策を考案、実践、発信します。

ここからは、学校設定教科「地域」についてお伝えします。

佐久間分校の教育課程では、2年生より類型別に分かれて学習します。

文系類型、理系類型、地域総合類型の3類型があり、地域総合類型の2年生で「地域学」を履修し、地域の歴史・文化及び産業等を学びます。

3年生で「地域実践」を履修し、地域が抱える課題への解決策を考案・実践・発信します。

なお、1年生においても総合的な探究の時間で地域に関することを学んでいます。

学校設定科目「地域実践」

令和4年度は3つのグループに分かれ活動しました。

佐久間幼稚園との交流 (放置林整備と廃材活用)

地元企業との商品開発、販売 (6次産業化の実践)

地元商店の紹介パンフレット作り (関係人口の創出)

それでは、今年度私たちが実践した地域活性化への取組を発表します。

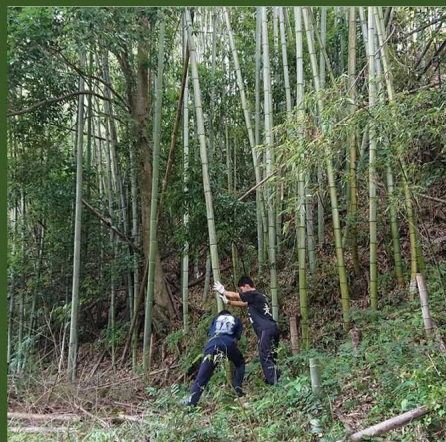
一つ目が放置林整備と廃材活用による佐久間幼稚園との交流です。

二つ目が6次産業化の実践として地元企業との商品開発、販売です。

三つ目が関係人口の創出のための地元商店のパンフレット作りです。

佐久間幼稚園との交流（放置林整備と廃材活用）

竹林整備と廃材をおもちゃに変える



一つ目の幼稚園との交流に繋がった竹林の整備の様子です。

廃材となる竹を幼稚園児と遊ぶためのおもちゃに加工しています。

佐久間幼稚園との交流（放置林整備と廃材活用）

廃材から作ったおもちゃで園児と交流



私たちは竹を使った水鉄砲と竹ぼっくりを作製しました。

園児はみんな楽しく遊んでくれました。

佐久間幼稚園との交流（放置林整備と廃材活用）

活動の活動を通して、

校舎附近の竹林を整備することができた
放置林や耕作放棄地について理解を深めた
廃材をおもちゃにして園児と交流できた
郷土愛を深めることができた

この活動を通して、竹林の整備や廃材を活用することができただけでなく、
放置林や耕作放棄地について理解を深めることができました。

地元企業との商品開発、販売（6次産業化の実践）

活動内容

浜松湖北高校と浜松湖北高校佐久間分校が合同で商品開発

協賛してくれる地元企業との連携

地元の農産物を生産から消費者に届けるまでの形態を実践

二つ目は6次産業化の実践として、浜松湖北高校と分校が合同で商品開発を行いました。

また、地元企業と連携をして、地元の農産物を生産から消費者に届けるまでの形態を学びました。

地元企業との商品開発、販売（6次産業化の実践）

浜松湖北高校の生徒と合同でマーケティング会議



地域の魅力を伝えるために本校と分校との合同のマーケティング会議を実践している様子です。

地元企業との商品開発、販売（6次産業化の実践）

（株）長坂養蜂場への企業訪問、研修



協力いただいた地元企業 株式会社長坂養蜂場を訪れ、同社社長の想いや同社の地域貢献活動について学びました。

地元企業との商品開発、販売（6次産業化の実践）

完成した
「青春かりんとう」



パッケージも高校生がデザインして、地域を盛り上げられる商品を発表することができました。

地元企業との商品開発、販売（6次産業化の実践）

活動の活動を通して、

農産物の6次産業化を学ぶことができた

CSR(企業の社会的責任)活動を知ることができた

商品のアイデアを出し地域貢献に携わることができた

この活動を通して、農産物の6次産業化を学ぶことができました。

企業の社会的責任活動を勉強しながら、自分たちのアイデアで地域貢献に携わることができました。

地元商店の紹介パンフレット作り（関係人口の創出）

活動内容

天竜高校二俣校舎と浜松湖北高校佐久間分校が合同で作成

天竜区の五平餅をパンフレットにまとめ、地域を紹介

三つ目は関係人口の創出のために地元商店の紹介パンフレットを作成していた天竜高校の生徒に加えさせてもらい、天竜区の五平餅を取材しました。

地元商店の紹介パンフレット作り（関係人口の創出）

天竜高校二俣校舎の生徒と合同会議



天竜高校とも交流し、二俣町と佐久間町それぞれの魅力について、意見を出し合いました。

地元商店の紹介パンフレット作り（関係人口の創出）

パンフレットで、店主の想いも紹介



仕事へのこだわり

お米を炊くところから完成まで全てを手作りで行っており、注文を受けてから焼いている。味噌は創業当時から今までずっと継ぎ足しているものを使っている。

作成したパンフレットの内容を抜粋して紹介します。

店主にインタビューをして地域の想いや仕事へのこだわりも掲載しています。

地元商店の紹介パンフレット作り（関係人口の創出）

活動の活動を通して、

五平餅をとおして、天竜区内の複数の店舗を紹介できた

店舗を運営する店主の「想い」も発信できた

「交流人口」から「関係人口」となる契機を与えられた

この活動を通して、郷土料理である五平餅に興味を持つ方々を交流人口から関係人口へと取り込む契機をつくることができました。

この2年間の学びから

自分の地域に今まで以上に愛着をもつことができた

地域活性化を本気で考えている人々がいることがわかった

私たちにもできることがあると実感できた

地域活性化のために自分たちが行動する大切さを知った

2年間の学校設定教科「地域」での学びから、

- ・自分の地域に今まで以上に愛着を持つことができました。
- ・地域活性化を本気で考えている人々がいることが分かりました。
- ・そして、私たちにもできることがあると実感し、自分たちが行動する大切さを知りました。

これからも天竜区の活性化のためにできることをしていきたいと思いました。

ありがとうございました

浜松湖北高校佐久間分校
地域総合類型 3年生

以上で発表を終わります。

ありがとうございました。